

新型コロナウイルス感染症対策事業について (自宅療養者への支援・健康観察の実施等)

令和4年7月22日

保健所 保健予防課

趣旨①

■背景・目的

- 保健所では、新型コロナウイルス感染症の患者に対し、感染症法（感染症の予防及び感染者の患者に対する医療に関する法律）に基づき、疫学調査・健康観察等を行うほか、自宅療養者に対する支援を行っています。
- 令和4年1月から継続していた「第6波」に対し、当初は本庁からの応援職員等による体制を構築していたところですが、新型コロナウイルス感染症のまん延の長期化が市の行政運営に及ぼす影響を踏まえ、令和4年度からは体制を見直し、「柏市コロナフォローアップセンター」を設置するなど、業務の効率化・外部化を進めてきました。
- 上述の業務の外部化に要する経費、また、自宅療養者の支援等に要する経費については、令和4年度当初予算及び予備費により対応してきましたが、7月に入り「第7波」が到来し、今後も新規感染者数及び自宅療養者数の増加が見込まれる中、令和4年度当初予算及び予備費の範囲内では対応を継続することが困難であることから、令和4年9月までに必要と見込まれる経費について、補正予算を編成しようとするものです。

趣旨②

■令和4年度上半期(4月～9月)の執行(見込)額 (概算額:百万円単位)

| | 【現体制(7月まで)】 最大で 新規感染者数:350人/日 自宅療養者数:2,500人/日 を想定 | 【第7波への対応(8～9月)】 最大で 新規感染者数:600人/日 自宅療養者数:4,500人/日 を想定 |
|---|---|---|
| 「柏市コロナフォローアップセンター」運営経費 | 約1億1,800万円 | 約3億2,300万円 |
| 新規感染者を対象とした疫学調査(委託) + 健康観察業務等に従事する派遣労働者の受入れ | 約6,300万円 | 約7,400万円 |
| 新型コロナウイルス感染症に係る医療費の公費負担(扶助費) | 約2億8,000万円 | 約1億8,300万円 |
| | 現体制は、当初予算+予備費の範囲内で対応中 | 約5億8,000万円 →当初予算+予備費の範囲内では、対応を継続することが困難 |

※上記のほか、自宅療養者への支援物品調達・配送に要する経費についても、当初予算(9,000万円=第5波での実績に基づき予算を計上)を大きく上回る額(約3億9,700万円/4月～9月)の執行が見込まれ、予備費での対応が困難となることから、補正予算の対象にしています。

概要①

■補正予算(歳出)の総額

7億1,498万5千円

(内訳)

| | |
|------------------------------|-------------|
| 「柏市コロナフォローアップセンター」運営経費 | 3億2,281万5千円 |
| 自宅療養者への支援物品調達・配送 | 3億740万円 |
| 新規感染者を対象とした疫学調査(委託) | 4,100万円 |
| 新型コロナウイルス感染症に係る医療費の公費負担(扶助費) | 2,260万円 |
| 健康観察業務等に従事する派遣労働者の受入れ | 2,117万円 |

※令和4年8月・9月の2か月間に見込まれる経費について計上

※令和4年10月以後(令和4年度下半期)に見込まれる経費については、令和4年市議会第3回定例会(9月議会)に補正予算を上程

概要②

■財源 (1)~(3)の特定財源合計 6億8,058万6千円, 一般財源 3,439万9千円

(1)【県】新型コロナウイルス感染症対策における自宅療養者への健康管理等事業補助金 (補助率10/10)

| | |
|----------------------------|-------------|
| 「柏市コロナフォローアップセンター」運営経費 | 3億2,281万5千円 |
| 自宅療養者への支援物品調達・配送 | 3億740万円 |
| 健康観察業務等に従事する労働者派遣の受入れ ※看護師 | 1,197万4千円 |

(2)【国】感染症予防事業費等負担金(感染症医療費負担金) (補助率3/4)

| | |
|---------------------------------------|-------------------------|
| 新型コロナウイルス感染症に係る医療費の公費負担 (扶助費) ※入院分 | (800万円 × 3/4) =600万円 |
|---------------------------------------|-------------------------|

(3)【国】感染症予防事業費等負担金(感染症発生動向調査事業)(補助率1/2)

| | |
|--|------------------------------|
| 新規感染者を対象とした疫学調査(委託) | (4,100万円 × 1/2) =2,050万円 |
| 新型コロナウイルス感染症に係る医療費の公費負担 (扶助費) ※PCR検査分 | (1,460万円 × 1/2) =730万円 |
| 健康観察業務等に従事する労働者派遣の受入れ ※事務 | (約919万6千円 × 1/2) =459万7千円 |

内訳①

補正予算総額 7億1,498万5千円

1 「柏市コロナフォローアップセンター」運営経費（委託料）

⇒3億2,281万5千円

➤ **委託事業者**＝株式会社阪急交通社

➤ **実施業務**

(1) 健康相談（電話相談／コールセンター業務）

➢ 体調不良者からの相談（夜間における入院調整を含む）＝24時間対応

➢ 自宅療養の方法に関する問い合わせ対応＝午前9時から午後5時まで

(2) 健康観察

➢ MY HER-SYSを活用した健康観察において体調不良の兆候が見られた者等を対象に、看護師が架電して健康状態を確認し、対応

(3) 自宅療養者支援に関する事務

➢ 支援物品及びパルスオキシメーターの配送手配／療養証明書の発行

➢ 自宅療養者に対するファーストタッチ（SMSの送信）の実施 等

➤ **運営体制**

➢ 日ごとの新規感染者数＝600人（最大）、自宅療養者数＝4,500人（最大）

（⇒第6波のピーク時並み）を想定した体制を構築

➢ 受電のオペレーター、看護師等で日中時間帯は約90人体制を想定

内訳②

補正予算総額 7億1,498万5千円

2 自宅療養者への支援物品調達・配送（委託料） ⇒3億740万円

➤ 事業の概要

新型コロナウイルス感染症に感染し、自宅療養をしているかた（外出は不可）のうち、家族等からの支援や宅配等を利用することが困難なかたを対象に、おおむね1週間分の食料品及び日用品を配送（申込みは市ホームページから）

➤ 補正予算額

令和4年4月から9月までの執行見込額3億9,740万円（配送件数の見込み＝約1万5,500件／新規感染者のおおむね2～3割からの申込みを想定）に対し、当初予算額9,000万円を差し引いた額を計上

3 新型コロナウイルス感染症に係る医療費の公費負担（扶助費）

⇒2,260万円

➤ 事業の概要

医療機関が新型コロナウイルス感染症の診療の一環で行うPCR検査を受けた場合及び新型コロナウイルス感染症の治療のため感染症法に基づく入院治療を受けた場合に要する費用（自己負担分）について、公費による負担を行うもの

➤ 補正予算額

令和4年4月から9月までの執行見込額4億6,260万円に対し、当初予算額4億4,000万円を差し引いた額を計上

内訳③

補正予算総額 7億1,498万5千円

4 新規感染者を対象とした疫学調査(委託料) ⇒4,100万円

➤ 実施業務等

重点化した疫学調査(新規感染者のうち、重症化リスクのあるかた、My HER-SYSによる健康観察を行えないかたなどを対象)のうち、保健所において至急対応する必要があるケース(中等症以上のかた、妊婦のかた、入院中のかたなど)以外のケースに係る調査業務を委託

※新規感染者数の増加を踏まえ、現在派遣労働者に担わせている業務の一部を委託化

5 健康観察業務等に従事する労働者派遣の受入れ(手数料)

⇒2,117万円

➤ 実施業務等

- (1) 保健所に対応する疫学調査・健康観察業務への派遣労働者(看護師)の活用
 - 疫学調査…中等症以上のかた、妊婦のかた、入院中のかたなど
 - 健康観察…フォローアップセンターに対応する軽症者以外のかた
- (2) 発生届の收受・処理等、新型コロナウイルス感染症対策業務(職員の補助)への派遣労働者(事務)の活用

※新規感染者数・自宅療養者数の増加を踏まえ、8月から人員を増員